

平成30年度 第9期

事業報告書

自 平成30年4月1日

至 平成31年3月31日

公益財団法人 黒住医学研究振興財団

黒住医学研究振興財団は、平成22年7月1日より公益財団法人としてスタートし第9期目の本年度は、定款に従い下記の各事業を遂行した。

平成30年度は、理事会を、平成30年4月20日、7月6日、9月14日、平成31年1月11日、2月22日、3月8日の計6回、評議員会を、平成30年5月18日、7月24日、10月24日、平成31年3月15日の計4回開催した。また、各選考委員会は、平成30年9月12日、9月14日、平成31年2月22日、3月8日の計4回開催した。

各理事会・評議員会における議題は次の通りであり、全て出席した理事・評議員全員により承認された。

【理事会】

第61回理事会（平成30年4月20日）書面表決 理事数8名 監事数2名

1. 平成29年度（2017年度）事業報告（案）・平成29年度（2017年度）決算報告（案）承認の件
2. 本財団が保有する株式について、その株式に係る議決権を行使しないことへの承認の件

第62回理事会（平成30年7月6日）出席者 理事7名 監事2名

1. 理事増員の件
2. 第54回小島三郎記念文化賞推薦票の確認、予備選考
3. 小島三郎記念文化賞の選考方法（改訂）について
4. 第26回研究助成金申請応募状況、分野別審査委員の決定

第63回理事会（平成30年9月14日）出席者 理事10名 監事2名

1. 第54回小島三郎記念文化賞受賞者の決定
2. 第26回研究助成金贈呈対象者の決定
3. 定款および規程・規則の改正案の件
4. 平成31年度（2019年度）贈呈式および会議日程について

第64回理事会（平成31年1月11日）出席者 理事8名 監事2名

1. 平成31年度（2019年度）における会議及び事業計画の策定
2. 贈呈式における特別講演の演者及び演題
3. 平成31年度（2019年度）・令和2年度（2020年度）理事・選考委員改選について

第65回理事会（平成31年2月22日）出席者 理事10名 監事2名

1. 第38回福見秀雄賞受賞者の決定
2. 平成31年度（2019年度）・令和2年度（2020年度）選考委員の選任および承認
3. 第54回小島三郎記念技術賞の予備選考
4. 平成31年度（2019年度）事業計画（案）、平成31年度（2019年度）予算（案）並びに2018年度収支予測
5. 評議員会開催の件
6. 平成31年度（2019年度）における会議および事業計画の一部日程変更

第66回理事会（平成31年3月8日）出席者 理事9名 監事2名

1. 第54回小島三郎記念技術賞受賞者の決定
2. 小島三郎記念文化賞選考委員の選定・承認
3. 理事候補者推薦の件

【評議員会】

第19回評議員会（平成30年5月18日）出席者 評議員10名 理事2名 監事2名

1. 平成29年度（2017年度）事業報告（案）の承認の件
2. 平成29年度（2017年度）決算報告（案）の承認の件
3. 評議員選任の件
4. 理事・監事の変更、補充の件

第20回評議員会（平成30年7月24日）書面表決 評議員数11名

1. 理事増員の承認の件

第21回評議員会（平成30年10月24日）書面表決 評議員数11名

1. 定款一部改正承認の件（評議員及び役員の任期について）

第22回評議員会（平成31年3月15日）書面表決 評議員数11名

1. 平成31年度（2019年度）事業計画（案）・平成31年度（2019年度）予算（案）の承認の件

【各選考委員会の開催】

第26回研究助成金選考委員会（平成30年9月12日）出席選考委員7名

1. 第26回研究助成金贈呈候補者の選考・決定

第54回小島三郎記念文化賞選考委員会（平成30年9月14日）出席選考委員15名

第54回小島三郎記念文化賞受賞候補者の選考・決定

第38回福見秀雄賞選考委員会（平成31年2月22日）出席選考委員14名

第38回福見秀雄賞受賞候補者の選考・決定

第54回小島三郎記念技術賞選考委員会（平成31年3月8日）出席選考委員21名

第54回小島三郎記念技術賞受賞候補者の選考・決定

各事業の詳細は次の通りである。

I. 研究助成事業

本財団定款第4条第1項第1号に規定される研究助成事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する調査ならびに研究の領域でより優れた学術研究・業績テーマに対して助成するものである。

研究助成の対象は、医学関連の大学、教育機関、研究所、及び医療機関等において、当該事業の目的に従事している者から応募申請を募り、申請内容を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審議して研究助成の対象者を決定するものである。

当該事業は、平成5年（1993年）から開始しており、本年度の研究助成金選考委員会は、第26回目に当たり9月12日に開催し9月14日行なわれた理事会において第54回小島三郎記念文化賞受賞者ととともに研究助成金の受贈者と金額を決定した。申請件数は254件で、そのうち16件（16名）に研究助成金を贈呈することとした。なお、研究助成金の贈呈式は平成30年10月26日、小島三郎記念文化賞の贈呈と併せて浜松町東京會館（東京都港区・世界貿易センタービル39階）にて行なわれた。対象者の氏名、研究課題は次のとおりである。

【研究助成金の受贈者 第26回】

1. 石毛 崇之

（所属機関）千葉大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師 医学博士

（研究課題）「長鎖 PCR と大量並列シーケンスによる家族性地中海熱の遺伝学的検査法の開発」

（助成金額）100万円

2. 岩泉 守哉

（所属機関）浜松医科大学臨床検査医学 助教 医学博士

（研究課題）「消化管癌における 5FU/TAS102 感受性 *MBD4* フレームシフト変異同定検査の開発」

（助成金額）90万円

3. ^{いわなが} ^{ともこ}
岩永 朋子
(所属機関) 鹿児島大学共同獣医学部附属動物病院 特例助教
(研究課題) 「DIC 早期診断における血小板活性化—NETs の役割」
(助成金額) 90 万円
4. ^{おく} ^{けんじ}
奥 健志
(所属機関) 北海道大学病院内科Ⅱ (免疫・代謝内科学教室) 講師 医学博士
(研究課題) 「抗 C1q 抗体及び抗リン脂質抗体を用いた流産リスクの定量的解析」
(助成金額) 100 万円
5. ^{かみやま} ^{ながのり}
神山 長慶
(所属機関) 大分大学医学部感染予防医学講座 助教 医学博士
(研究課題) 「チクングニアウイルスの迅速、簡便、安価なスクリーニング検査キットの開発」
(助成金額) 100 万円
6. ^{かわはた} ^{たくや}
川畑 拓也
(所属機関) 大阪健康安全基盤研究所微生物部ウイルス課 主幹研究員 医学博士
(研究課題) 「訴求性の高い個別施策層向け新規 HIV 検査体制を構築する研究」
(助成金額) 100 万円
7. ^{そろいだ} ^{ようこ}
揃田 陽子
(所属機関) 東京大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師 保健学博士
(研究課題) 「うっ血肝に伴う肝線維化の進行を検出する非侵襲的診断バイオマーカーの開発」
(助成金額) 100 万円
8. ^{たかたに} ^{つねのり}
高谷 恒範
(所属機関) 奈良県立医科大学附属病院中央臨床検査部 主任主査 医学博士
(研究課題) 「脳波周波数スペクトル解析と心拍変動による自律神経解析の検査統合法の開発とその臨床応用」
(助成金額) 100 万円
9. ^{たんの} ^{だいき}
丹野 大樹
(所属機関) 福島県立医科大学附属病院検査部 副主任医療技師 保健学博士
(研究課題) 「MALDI-TOF MS を応用した妊婦 GBS スクリーニング検査における新規迅速同定法の確立」
(助成金額) 100 万円
10. ^{はしもと} ^{たいき}
橋本 大輝
(所属機関) 国立がん研究センター中央病院病理科 医員
(研究課題) 「RNA in situ hybridization 法を用いた大腸癌および胃癌における *RSPO* 遺伝子融合/過剰発現の効率的な検出法の開発」
(助成金額) 90 万円
11. ^{ひらた} ^{まさひろ}
平田 勝啓
(所属機関) 京都大学医学部附属病院病理診断科・病理部 主任臨床検査技師
(研究課題) 「酵素標識 1 価 IgG 断片と免疫反応増強試薬を利用した新規迅速免疫染色法の開発と、術中病理診断への応用」
(助成金額) 100 万円

12. **平間 崇**
(所属機関) 東北大学 加齢医学研究所呼吸器外科 特任助手 医学博士
(研究課題) 「肺移植患者の急性拒絶反応と慢性肺移植片機能不全における抗 HLA 抗体の役割」
(助成金額) 90 万円
13. **梶谷 亮太**
(所属機関) 大阪医科大学附属病院中央検査部 臨床検査技師
(研究課題) 「骨髄異形成症候群のスクリーニングにおける末梢血血小板の有用性の研究」
(助成金額) 100 万円
14. **三浦 こずえ**
(所属機関) 東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学専攻 准教授 獣医学博士
(研究課題) 「ポイント・オブ・ケア診断に有用なツツガムシ病簡易迅速細菌検出技術の開発」
(助成金額) 90 万円
15. **村瀬 良朗**
(所属機関) 公益財団法人結核予防会結核研究所抗酸菌部細菌科 科長代理 保健学博士
(研究課題) 「携帯型ゲノム解読装置による迅速簡便・高精度・安価な結核菌遺伝子型別法の開発」
(助成金額) 90 万円
16. **安井 謙司**
(所属機関) 札幌医科大学附属病院検査部 医療検査専門員
(研究課題) 「間質性肺疾患患者における、運動負荷心エコー図検査による心機能の評価」
(助成金額) 90 万円
- 計 16 名 研究助成金総額 1,530 万円

II. 顕彰事業

本財団の定款第 4 条第 1 項第 2 号及び第 3 号に規定されている顕彰事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する優れた研究成果並びに臨床検査技師及び衛生検査技師の人材育成に優れた成果を収めた者に対する顕彰を行い、もって学術及び科学技術の振興並びに医療・公衆衛生の向上を図るとともに、国民の健康と福祉の向上に寄与する事業で、「小島三郎記念文化賞」、「小島三郎記念技術賞」、「福見秀雄賞」があり、各賞とも毎年 1 回贈呈している。

①. 【小島三郎記念文化賞】第 54 回の贈呈

小島三郎記念文化賞は、病原微生物学、感染症学、公衆衛生学その他これらに関連した領域において、学問的に顕著な業績で、しかも我が国の文化に貢献したと思われる研究成果に対して贈呈するものである。

同賞の候補対象者については、大学の衛生学、公衆衛生学、微生物学、寄生虫学、感染症学、病理学、免疫血清学の教授、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、小島三郎記念文化賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、発表論文等を選考委員会で各分野の審査委員が各候補者の業績コメントを述べ、慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和 40 年から開始しており、今年度の小島三郎記念文化賞選考委員会は、第 54 回に当たり 9 月 14 日に開催し同日行なわれた理事会において受賞者を決定した。

平成 30 年度における第 54 回小島三郎記念文化賞の候補対象者 9 名のうちから 1 名を決

定したもので、この受賞者の氏名、所属及び業績は次のとおりである。

なお、同賞の贈呈式は平成 30 年 10 月 26 日、浜松町東京會館（東京都港区・世界貿易センタービル 39 階）にて行なわれた。

(氏名)	(所属機関)
川口 寧 ^{かわぐち やすし}	東京大学医科学研究所 ウイルス病態制御分野 副所長 / 教授 獣医学博士
業績の題目	「単純ヘルペスウイルスの増殖・病態発現機構の解明」

②. 【小島三郎記念技術賞】第 53 回の贈呈

小島三郎記念技術賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域において優れた検査方法、術式の考案改良を行い、また、検査技術の普及発展に功績のあった実務者（技師）に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、ならびに論文等を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和 41 年（1966 年）から開始しており、平成 30 年度における第 53 回小島三郎記念技術賞の候補対象者 12 名のうちから 5 名を決定したもので、この受賞者の氏名、所属及び業績は次の通りである。

なお、同賞の贈呈式は平成 30 年 6 月 22 日、浜松町東京會館（東京都港区・世界貿易センタービル 39 階）にて行われた。

(氏名)	(所属機関)
伊藤 仁 ^{いとう ひとし}	東海大学医学部附属病院病理検査技術科 科長 医学博士
業績の題目	「免疫細胞化学や分子病理学的技術の応用による細胞診断法の向上および細胞検査士教育への貢献」

糸賀 栄 ^{いとが さかえ}	千葉大学医学部附属病院検査部 副臨床検査技師長 医学博士
業績の題目	「発がんリスクの解析や遺伝性疾患の診断における遺伝子関連検査法の開発とその応用」

井本 真由美 ^{いもと まゆみ}	近畿大学医学部附属病院中央臨床検査部 科長補佐
業績の題目	「臨床検査における非特異反応の発生機序の解析と試薬・機器の改良への貢献」

蒲地 一成 ^{かまち かずなり}	国立感染症研究所細菌第二部 室長 農学博士
業績の題目	「百日咳の感染実態解明及び高精度遺伝子検査法の開発と実用化への貢献」

松下 誠 ^{まつした まこと}	埼玉県立大学保健医療福祉学部 教授 医学博士
業績の題目	「脂質検査、血清総蛋白質測定法、アルカリフォスファターゼ・アイソザイム測定法などの各種生化学検査法の改良とその普及」

③. 【福見秀雄賞】第 37 回の贈呈

福見秀雄賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、その領域の発展への指導的役割および人材育成に貢献のあった者に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者、福見秀雄賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、職歴、ならびに論文等の概略を確認し選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和 55 年（1980 年）から開始しており、平成 30 年度における第 37 回福見秀雄賞の候補対象者 7 名のうちから 5 名を決定したもので、この受賞者の氏名、所属は次のとおりである。

なお、同賞の贈呈式は平成 30 年 6 月 22 日、小島三郎記念技術賞の贈呈と併せて浜松町東京會館（東京都港区・世界貿易センタービル 39 階）にて行われた。

(氏 名) (所 属 機 関)
梅宮 敏文 国際医療福祉大学成田保健医療学部医学検査学科 臨床教授

柴崎 光衛 元 獨協医科大学埼玉医療センター臨床検査部 技師長

杉島 節夫 元 九州大学大学院医学研究院保健学部門検査技術科学分野 病態情報学講座 教授 医学博士

平井 徳幸 新渡戸文化短期大学臨床検査学科 教授 学術博士

矢野 順子 元 久留米大学病院臨床検査部 副技師長

④. 【小島三郎記念技術賞】第 54 回 の 選考および決定

小島三郎記念技術賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域において、優れた検査方法、術式の考案改良を行い、また、検査技術の普及発展に功績のあった実務者（技師）に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、ならびに論文等を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

平成 31 年度（2019 年度）における第 54 回小島三郎記念技術賞の推薦の受付は、平成 30 年 12 月より平成 31 年 1 月 31 日までに行い、その後同選考委員会を 3 月 8 日に開催し、同日行なわれた理事会において候補対象者 10 名のうちから受賞者 3 名を決定した。

なお、同賞の贈呈式は令和元年 6 月 14 日、東京會館本館 7 階（東京都千代田区）にて開催の予定である。

(氏 名) (所 属 機 関)
青野 昭男 公益財団法人結核予防会結核研究所抗酸菌部細菌科 科長代理
業績の題目 「結核菌 Pyrazinamide 感受性試験の評価と新法の開発」

木村 文一 信州大学医学部保健学科検査技術科学専攻 講師 医学博士
業績の題目 「DNA 複製因子の発現とテクスチャ特徴量を用いた機械学習機による判別分析に関する研究」

三島 清司 島根大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師長 医学博士
業績の題目 「血液検査の効率的な運用方法の確立と標準化の推進」

⑤. 【福見秀雄賞】第 38 回 の 選考および決定

福見秀雄賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、その領域の発展への指導的役割および人材育成に貢献のあった者（実務者）に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者、福見秀雄賞受賞者等から該当者

の推薦を得た候補者について、推薦理由、職歴、ならびに論文等の概略を確認し選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

平成 31 年度（2019 年度）における第 38 回福見秀雄賞の推薦の受付は、平成 30 年 12 月より平成 31 年 1 月 31 日まで行い、その後同選考委員会を 2 月 22 日に開催し同日行なわれた理事会において候補対象者 8 名のうちから受賞者 4 名を決定した。

なお、同賞の贈呈式は令和元年 6 月 14 日、小島三郎記念技術賞の贈呈と併せて東京會館本館 7 階（東京都千代田区）にて開催の予定である。

(氏名)	(所属機関)
<small>いりの たもつ</small> 入野 保	元 滋賀県立成人病センター臨床検査部 主任技師長 長浜バイオ大学バイオサイエンス学部 助教 保健学博士
<small>おおにし しげき</small> 大西 重樹	京都第一赤十字病院検査部 技師長
<small>にしみや たつや</small> 西宮 達也	前 愛媛大学医学部附属病院診療支援部 部長
<small>もりしま よしゆき</small> 森嶋 祥之	前 近畿大学医学部附属病院薬剤部 薬局長

Ⅲ. 学術講演会

平成 30 年度は、6 月 22 日に浜松町東京會館にて「第 53 回小島三郎記念技術賞ならびに第 37 回福見秀雄賞」贈呈式の特別講演として、慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート 特任教授中谷比呂樹先生に「SDG時代の感染症対策～課題と挑戦そして機会に満ちたグローバルヘルスの世界～」と題してご講演いただいた。

Ⅳ. 公益財団法人登記後の対応

- ①事業報告書等に係る提出書（1. 財産目録、2. 役員等名簿、3. 理事、監事及び評議員に対する報酬等の支給の基準を記載した書類、4. 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 129 条第 1 項（同法第 199 条において準用する場合を含む）に規定する計算書類等、5. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 28 条第 1 項第 2 号に掲げる書類、6. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 28 条第 2 号及び第 3 号に掲げる書類、7. 滞納処分に係る国税及び地方税の納税証明書）を平成 30 年 6 月 28 日に内閣府へ提出した。
- ②事業計画書等に係る提出書（1. 事業計画書、2. 収支予算書、3. 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類、4. 1 から 3 までに掲げる書類について理事会、評議員会の承認を受けたことを証する書類）を平成 31 年 3 月 28 日に内閣府へ提出した。

以上